

## 第23回子どもの療養環境研究会開催と発表演題募集のご案内

子どもの療養環境研究会は22年間連続して開催してきました。昨年度は「インクルーシブ教育」をテーマに開催しております。新型コロナウイルス感染症の流行から2年が経過し、未だに克服できたという状況ではありません。制約が多く先の見えない社会の状況においても、子どもたちが、どう豊かに生きるかが、求められているのではないのでしょうか。ネガティブケイパビリティや非認知能力といった能力を高める必要性も、話題に出てきています。そこで今年度は「子どもの生きていく力」をテーマについて考えていければと思います。

“子どもの療養環境”に関わっている皆様に、日頃の取組みを発表して頂き、課題と解決策を共有できる機会として、第23回子どもの療養環境研究会を開催致します。

子どもの療養環境への関心が高まりをみせており、良好な療養環境のもとでこそ、子どもとその家族が前向きに治療に向かうことができ、有意義な療養生活を送ることができるかと確信しています。子どもの療養環境はどうあるべきか。保育・医療・看護・養護・遊び・教育・建築・自然など、多様な分野での様々な取組みの演題をお待ちしています。

特定非営利活動法人（NPO）子ども健康フォーラム

理事長 前田 正信

### ■第23回子どもの療養環境研究会

主催：NPO 法人子ども健康フォーラム (<http://www.npo-cln.com/>)

日時：令和4年7月10日（日）13:00~17:00

会場：オンラインにて開催

参加費：一般：2,500円 会員・学生：無料

※子ども健康フォーラム会費：個人会員5,000円（年間）、団体会員2口10,000円（3人まで無料）

研究会参加費が無料となるのは、研究会当日までに会員となる場合のみとなります。

#### <プログラム（予定）>

- ・特別講演：「(仮)子どもの主体性を育む視点を考える」

川田学（北海道大学教育学研究院 子ども発達臨床研究センター 准教授）

- ・一般演題（公募）：テーマ（例示）特別支援教育、在宅医療、発達障害、プリパレーション、プレイルーム整備、ヘルスケアアート、療養環境整備を持続させる支援、コロナ禍における取組み など
- ・一般演題（指定）子どもの療養環境向上プログラム「チャレンジ企画」

### ■一般演題を募集していますので奮って応募してください。応募要項は以下となります。

内容：子どもの療養環境に関する調査、研究、実践、提案など、口演8分、討論5分

< 過去に発表済みの演題でも、この研究会で更に広く、深く議論する意味で歓迎いたします。 >

方法：演題名と内容を400~800字程度にまとめて発表者の、氏名、勤務先、連絡先を

ご記入の上 郵送、FAX、E-Mailのいずれかでお申し込みください。

宛先：〒453-0041 名古屋市中村区本陣通5丁目6番地の1

NPO 法人子ども健康フォーラム

「子どもの療養環境研究会事務局」担当：山本

TEL：090-6072-1171 E-Mail：[npo.cln.2001@gmail.com](mailto:npo.cln.2001@gmail.com)

**締め切り：令和4年4月26日（火）必着**

※演題の採用については4月末前後にご連絡いたします。当日の講演内容は抄録集に掲載しますので

連絡後A4版2ページにご執筆をお願い致します。採用通知の際に書式をお送り致します。

※これまでの子どもの療養環境研究会のプログラムは、

NPO 法人子ども健康フォーラムホームページ <http://www.npo-cln.com/> をご覧ください。



ホームページ